

サッカー：日本クラブユース選手権U15大会 エストレラ姫路、予選突破闘志 / 兵庫

初出場

14日に福島県楢葉町のJヴィレッジで開幕した「第25回日本クラブユースサッカー選手権U15大会」(日本サッカー協会など主催、毎日新聞社など後援)に、姫路市のエストレラ姫路・ジュニアユースチーム(清水靖志監督)が関西第4代表として初めて出場している。清水監督は「まずは予選突破が目標。応援してくれる方々のためにも1試合でも多く勝ちたい」と燃えている。

チームは本番を目前にひかえた11日、神戸市西区の「いぶきの森球技場」で強豪ヴィッセル神戸(関西第1代表)と練習試合を行った。この試合は1 - 2で負けたものの、清水監督は「テーマである守備の連携は、うまくいった。いい形で大会に臨める」と手応えをつかんだ様子だった。

エストレラ姫路は「姫路から日本を代表する選手を輩出したい」と00年に設立された。15歳以下のジュニアユースチームには、姫路市の中学生を中心に約80人が所属。選手たちは週5回、1日2時間の厳しい練習をこなしており、県選抜にも5人が選ばれている。

大会は15日から試合が始まり、17日まで予選リーグ(4チームごと計8組)を実施。各組上位2チームが19～23日の決勝トーナメントに進出する。【山川淳平】